

令和6年度 鹿嶋市立鹿島小学校グランドデザイン

本県の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性を培う
- じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
- 郷土を愛し協力しあう心を育てる

勤 勉 和 自 誠 実 校 訓

鹿嶋市の教育目標

- ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
- 健康と安全の確保に努め活力ある心を育てる
- 郷土の理解を深め郷土を愛する心を養う

いばらき教育プラン

基本理念：活力があり、県民が日本一幸せな県
III「新しい人財育成」
茨城県の未来をつくる「人財」を育て、
日本一子どもを産み育てやすい県を目指します



◆児童の強み◆

- ◇素直で明るく勤労意欲が高い
- ◇学習に積極的でよく発表する
- ◇協力して活動することができる

★目指す学校像★

- 学びのある学校
- 楽しさのある学校
- 活力のある学校

コンプライアンスの遵守

- ・各学年主導のコンプライアンス研修を毎月1回実施(不祥事〇の継続)

よく学び 心豊かな たくましい子 の育成

◆本校の課題◆

- ◆あいさつや返事がきちんとできる習慣の定着
- ◆誰とでも仲よくする心を育てる
- ◆思いや考え方を表現する力を育てる
- ◆進んで運動し、体力や技能を伸ばす

◆保護者の願い◆

- ◇笑顔で学校生活を語れるように ◇
- 思いやりの心が育つこと
- 学習内容が身に付くこと
- 安心・安全に生活すること

★目指す教師像★

- 学者：研修を積み重ね、知識を身に付けた指導力のある教師
- 医者：児童の気持ちに寄り添い、心身の状態に気づける教師
- 易者：児童の良いところを見つけ、夢をもたせ可能性をのばす教師
- 役者：児童を引きつけ、楽しい授業を展開できる教師
- 和者：コミュニケーションを深め、児童から信頼される教師

組織目標

- 児童の思いや考えを引き出し、児童一人一人の表現力を高める授業を推進する。〈知〉
- 人権尊重の視点に立った心の育成を目指し、創意工夫ある教育活動を推進する。〈徳・体〉
～笑顔あふれる鹿島小、みんなでつくる自慢の学校～

働き方改革の推進

- 時間外勤務時間の減少(月あたり45時間)
Heartful Wednesday 水曜18:00退勤
月2回の学年定期退勤日の設定



徳 心豊かな子を育みます

「思いやりのあるやさしい子」

1 人権教育を推進します

- 多様性を認め合う学年・学級経営の充実
- 人権集会の実施
- 人権コーナーの充実(ありがとうメッセージ)
- 学校生活アンケートの実施(毎月)

2 豊かな体験活動を推進します

- 異学年交流の実施
- 地域教育資源の活用(人・もの・自然)
- 保幼小中高との交流活動

3 潤いのある環境を整えます

- あいさつ運動の実施(地域と児童会)
- 朝読書の充実
- 清掃活動の充実

- ☆ あいさつができる児童 90%以上
☆ 読書年間50冊達成者(県教育長賞) 90%以上
☆ 学校が楽しいと実感できる児童 90%以上

知 よく学ぶ子を育みます

「自分の思いや考えを豊かに表現する子」

- 1 児童の主体性を生かした授業を行います
 - 課題設定の工夫(生活と結びつけた学習内容)
 - 魅力的なゴールとなる言語活動の設定
 - 個別最適な学びと協働的な学びの実践

2 ICTを活用し、表現力を高めます

- 「わかしかタイム」の充実
- 自分の考えを広めたり深めたりする活動の工夫
- Chromebook(CB)やデジタル教科書の効果的活用

3 学習の習慣化を図り、継続する力を育みます

- ノート展の実施
- 読書タイムの設定(朝読書週3回)
- 自主学習の推奨

- ☆ 積極的にCBを活用する児童 95%以上
☆ 自分の思いや考えを表現する児童 90%以上
☆ 家庭学習に取り組む児童 90%以上

体 たくましい子を育みます

「ねばり強くやりぬく子」

- 1 体力向上を図ります
 - 運動量確保を目指した体育の授業
 - 焦点化した業間運動の充実
 - 投力アップのための場の設定

2 自己管理能力の育成を推進します

- 交通安全教育の充実
- 避難訓練・保護者引渡し訓練の充実
- ノーゲームマーの実施

3 健康教育及び学校内外の安全管理の徹底に努めます

- 食育・がん教育・薬物乱用防止教室の実施
- 基本的生活習慣アンケートの実施
- 日々の安全点検とリスクマネジメント研修の実施

- ☆ 体力テストA+Bの割合 50%以上
☆ 安全な生活を心掛けている児童 95%以上
☆ 22時前に就寝する児童 90%以上

自立 自立する子を育みます

「自分の力を高める子」

1 特別支援教育を充実します

- 校内支援体制の強化
- 校内研修の充実
- 特別支援教育巡回相談の効果的な活用

2 一人一人の教育的ニーズや特性に応じます

- ユニバーサルデザイン授業の推進
- 個に応じた指導内容・方法の工夫
- 合理的配慮の決定・提供

3 校種間、関係機関との連携を図ります

- 個別の指導計画の作成と活用
- 校種間(保幼小中)の情報引き継ぎ
- 家庭・地域・関係機関との情報共有・連携

- ☆ 個別の指導計画の作成及び活用 100%
☆ 在籍・通級児童の個別の教育支援計画の作成及び活用 100%以上

コミュニティスクール：地域とともにある学校づくり

○学校運営協議会の実施(年4回以上)

- ☆コミュニティスクール関係者による授業参観の実施(年2回以上)
- ☆家庭・地域との連携について肯定的な保護者(85%以上)

校内研究

研究テーマ

自ら考え判断し、自分の思いや考えを明確にして書く力を高める国語科学習指導の在り方
～個別最適な学びと協働的な学びをつなぐ授業づくりを通して～